



平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
				所 属	教育庁	部 (庁)	高校教育課	課 (室)	高校振興	G		
事 業 名	高校教育課管理事業	含まれる事業数	3	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 度 35 年度 経過年数	事 業 終 了 予定年度	一 年 度	事 務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務	
福井新元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]				<input type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金					51 年	<input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務
[事業目的] 高校教育課の管理運営に要する経費												
[事業内容] 1 特別支援教育就学奨励費 (電算経費) 2 福井県産業教育審議会、県立高等学校再編整備推進事業 3 教科書採択事業												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当 初 予 算 額 の 推 移		1,226	1,314	2,092	1,413	3,898	52.45%					
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		1,226	2,842	2,092	1,396	2,510	37.99%					
決 算 額 の 推 移		44	2,529	2,052	1,283		1,863.80%					
事業効果 の推移	活動 指標							県の内部事務にかかる経費であり、活動指標の設定に適さない				
	成果 指標							県の内部事務にかかる経費であり、成果指標の設定に適さない				
計 画 の 達 成 状 況		[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]										
区 分		平成 22 年度予算額	事業開始後の見直し状況				特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		2,510	県立高等学校再編整備推進事業(22年度～)2,541千円 奥越地区開校に向けた諸準備、他地区での検討委員会の開催等									
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一 般 財 源	2,510										
[事業の評価]												
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]					評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 審議会や高等学校再編、扶助費算定のための電算経費などの運営費であり、今後も継続が必要である。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
							<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
							見 直 し 額	千 円				

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
------	--

事業名	高校生奨学事業	含まれる事業数	1	所 属	教育庁	部 (庁)	高校教育課	課(室)	高校振興	G
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年	14 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
福井新元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]									

[事業目的]  
 経済的な理由により修学が困難な高校生等に対して奨学育英資金の貸付を行い、等しく教育を受ける機会を確保することができるよう努める。

[事業内容]  
 学力要件を問わず（大学、短期大学を除く）、家計の状況が一定基準以下の生徒に対して奨学育英資金の貸付を行う。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	73,409	109,719	116,600	118,062	143,877	19.71%		
2月現計予算額の推移	76,335	116,703	118,080	127,381	140,043	17.97%		
決算額の推移	76,297	116,675	118,057	127,258		20.63%		
事業効果 の推移	活動 指標							
成果 指標	交付金対象者数	248	353	365	389	17.44%		I
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]							

区 分	平成 2 2 年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	140,043	福井県奨学金管理システム構築事業(22年度のみ)9,121千円 奨学生の基本情報や貸付、償還情報のほか財務システムと連携した貸付から 収納に至るまでの財務管理を可能とするシステム開発を実施	
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源	132,037		
一 般 財 源	8,006		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 17年度から日本学生支援機構(旧日本育英会)が担っていた高等学校等の奨学事業が県に移管されたため、貸付対象者が増加している。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 経済的理由により修学困難な高等学校等の生徒に対する奨学金の貸付を継続して実施する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業名	外国語指導助手配置事業	含まれる事業数	1	所 属	教育庁 部(庁) 高校教育課 課(室) 指導 G <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> その他 事業区分 事業開始年度 45 年度 経過年数 1 年 事業終了予定年度 41 年 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新元氣宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元氣な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化]				

[事業目的]  
 高等学校の生徒および担当教員に対し英語等の外国語指導助手による生きた外国語と接する機会を提供し、本県の外国語教育の充実を図る。

[事業内容]  
 1 招致人数 英語 34名、中国語 1名  
 2 業務内容 (1) 英語・中国語学習の一部補助  
 (2) 英語・中国語担当教員の現職教育  
 (3) クラブ(部)活動の指導補助  
 (4) 英語研究会主催事業の支援および指導

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	197,772	200,782	195,228	186,425	181,691	△ 2.07%		
2月現計予算額の推移	193,966	185,962	192,735	181,886	177,093	△ 2.19%		
決算額の推移	193,172	171,113	192,410	181,460		△ 1.55%		
事業効果の推移	活動 A L T 配置数	38	38	38	35	35	△ 1.97%	III
指標	成果						※目標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載	
指標								

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	177,093	平成3年度から中国語指導助手を配置 平成21年度から英語指導助手3名を減員	生徒が生きた英語に触れ合うことで、学校紹介や自分の嗜好をはじめとする英語表現が可能となっているほか、ヒアリング能力の向上にもつながっている。
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源	16,807		
一般財源	160,286		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 生徒および担当教員が直接、生きた英語等に触れ合うことにより、実践的なコミュニケーション能力の育成が図られている。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も外国語指導助手の配置により生きた英語等と接する機会を提供し、本県の外国語教育の充実を図るため事業を継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	教育庁	部 (庁)	高校教育課	課(室)	指導	G		
事 業 名	定時制通信制課程修学奨励費	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 始 年 度	50 年度	事業終了 予定年度	一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新元気宣言における 位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金	事 業 始 始 年 度	経過年数				<input type="checkbox"/> 法定受託事務
					<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他	事 業 始 始 年 度	36 年				

[事業目的]  
勤労青少年の高等学校定時制・通信制課程における修学を推進し、教育機会の均等を図る。

[事業内容]  
貸与対象高校 定時制設置校 7校（丸岡・大野・鯖江・武生・敦賀・若狭・道守）、通信制設置校 1校（道守）  
貸与額（月額） 14,000円

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	5,544	4,200	3,696	3,696	5,880	5.71%		
2月現計予算額の推移	3,864	3,528	3,192	4,872	5,208	10.33%		
決算額の推移	3,626	3,444	3,080	4,676		12.08%		
事業効果 の推移								
活動 指標								
成果 指標								
貸与者数	23	21	19	29	29	8.60%		I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	5,208	平成17年度から勤務証明書を徴し、勤務実績がない月に係る支給を停止	
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	5,208		

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 経済情勢が回復せず家計収入が落ち込んでいる中、今後とも貸与者は増加するものと考えられる。	評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 経済的理由により修学困難な生徒に対する修学機会の確保のために、今後も継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
				所 属	教育庁 部(庁) 高校教育課 課(室) 指導 G <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> そ の 他 <input type="checkbox"/> そ の 他					
事 業 名	学力検査問題作成事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	38 年度 事業終了 経過年数 予定年度 47 年 一 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
福井新元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]									
[事業目的]										
県立高等学校入学者選抜のための学力検査問題の作成を行う。										
[事業内容]										
県立高等学校入学者選抜のための学力検査の問題および解答用紙等の印刷										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		4,735	4,728	4,668	4,779	4,699	△ 0.18%			
2月現計予算額の推移		4,735	4,728	4,668	4,779	4,699	△ 0.18%			
決算額の推移		4,735	4,728	4,668	4,748		0.10%			
事業効果 の推移	活動 問題用紙印刷数	9,100	9,025	8,995	8,998		△ 0.37%		Ⅲ	
	指標 出願者数	6,936	6,693	6,685	6,902		△ 0.13%		Ⅲ	
	成果 指標							※目標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]				
区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況			特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		4,699				福井県立高等学校入学者選抜試験が毎年、適正かつ的確に実施されている。				
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源	13,079								
	一 般 財 源	△ 8,380								
[事業の評価]										
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 少子化に伴う中学3年生の減により、出願者数も減少傾向にある。				評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県立高等学校入学者選抜試験が毎年実施されており、今後も継続する。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
				<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
				見 直 し 額	千 円					

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )					
事業名	近畿高等学校総合文化祭	含まれる事業数	1	所 属	教育庁	部 (庁)	高校教育課	課(室)	指導	G
福井新元氣宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元氣な社会 ] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化 ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 56 年度 経過年数 30 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]										
近畿 2 府 8 県の高校生による芸術文化活動の総合発表会を開催し、生徒相互の交流と研鑽を深めるとともに、心豊かな人間性の育成を目指す。 また、各地域の伝統文化の継承や新しい芸術文化の創造を通じて、高校における文化活動の振興に資する。										
[事業内容]										
第 30 回 近畿高等学校総合文化祭 奈良大会への参加 開催日程 平成 22 年 11 月 6 日 (土) ~ 21 日 (日) 開催場所 奈良市内を中心に開催 参加人数 274 名										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類
当初予算額の推移		9,644	5,974	6,467	2,353	2,457	△ 22.25%			
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		8,837	5,974	6,467	2,353	2,457	△ 20.84%			
決算額の推移		8,781	5,776	6,464	2,030	2,278	△ 19.67%			
事業効果 の推移	活動	近畿総文参加生徒数	536	273	274	292	△ 10.53%			IV
	指標	近畿総文参加部門数	17	18	18	14	△ 4.33%			III
	成果	県高文連加盟部会数	29	29	29	29	0.00%			II
指標										
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]				
区 分		平成 22 年度予算額	事業開始後の見直し状況				特 記 事 項			
予 算 額 (単位：千円)		2,457	バス借上げ、道具運搬に係る補助率10/10を、21年度から1/2に見直し 生徒宿泊、教員宿泊に係る補助率10/10を、21年度から1/3に見直し							
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源									
	一 般 財 源	2,457								
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 近畿高等学校総合文化祭という具体的な目標があることで部活動の活性化が図られており、生徒および指導教員の文化的資質の向上にもつながっている。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 全国高等学校総合文化祭(15年度)、国民文化祭・近畿高等学校総合文化祭(17年度)の開催を機に芸術文化活動への関心が高まっており、さらなる機運高揚や資質向上のため、今後とも継続が必要である。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
						見直し額	千 円			

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	教育庁	部 (庁)	高校教育課	課(室)	指導	G		
事 業 名	全国高等学校総合文化祭	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 度	11 年度	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 ( )
福井新元気宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会 ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金		経過年数				12 年
	<input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化 ]			<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その 他							<input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
												<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
												<input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]

高等学校生徒に対し芸術文化活動を全国規模で発表する機会を設けることにより、文化活動への参加意欲を喚起し、創造的な人間育成を図る。  
また、幅広い分野、年代層にわたる生徒相互の交流・親睦を図る。

[事業内容]

第 3 4 回 全国高等学校総合文化祭 宮崎大会への参加  
開催日程 平成 2 2 年 8 月 1 日 (日) ~ 8 月 5 日 (木)  
開催場所 宮崎市内を中心に開催  
参加人数 3 2 5 名

[予算額および指標の推移等]

(単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		3,590	7,340	6,073	4,483	9,941	45.69%		
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		3,304	7,340	6,073	4,483	4,406	19.25%		
決算額の推移		3,303	7,003	6,073	3,777	4,406	19.40%		
事業効果 の推移	活動 全国総文参加生徒数	263	325	325	325	124	△ 9.57%		IV
	指標 全国総文参加部門数	18	19	20	20	15	△ 3.55%		III
	成果 県高文連加盟部会数	29	29	29	29	29	0.00%		II
	指標								
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]							

区 分	平成 2 2 年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	4,406	生徒宿泊に係る補助率1/2を、18年度から1/3に見直し	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	4,406	

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 全国高等学校総合文化祭という具体的な目標があることで部活動の活性化が図られており、生徒および指導教員の文化的資質の向上にもつながっている。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 全国高等学校総合文化祭 (15年度)、国民文化祭・近畿高等学校総合文化祭 (17年度) の開催を機に芸術文化活動への関心が高まっており、さらなる機運高揚や資質向上のため、今後とも継続が必要である。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業名	高等学校生徒国際交流事業	含まれる事業数	1	所 属	教育庁 部(庁) 高校教育課 課(室) 指導 G <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> そ の 他 <input type="checkbox"/> そ の 他 事業年度 15 年度 経過年数 8 年 事業終了 予定年度 一年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化]			事業区分	

[事業目的]

県内の高校生と米国、中国およびドイツの高校生の相互交流により魅力ある国際的な人材育成を図る。  
 また、文化の異なる国での生活体験等を通して幅広い知見と教養を習得するほか、国際理解の基本であるコミュニケーション能力の向上を図る。

[事業内容]

(外国への派遣)

派遣先 中国 浙江省  
 人員・期間 27名(生徒24名、引率者3名) 10月25日(月)から11月2日(火)までの9日間を予定

(外国からの受入)

受入先 ドイツ ヴィンゼン市  
 人員・期間 27名(生徒24名、引率者3名) 10月23日(土)から10月30日(土)までの8日間を予定

(単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	5,105	4,069	5,207	5,738	4,073	△ 4.97%		
2月現計予算額の推移	5,105	3,316	4,546	5,738	2,359	△ 13.62%		
決算額の推移	5,005	3,289	4,546	4,462	2,284	△ 15.31%		
事業効果 の推移	活動 派遣生徒数	24	16	15	24	17	△ 1.15%	III
	指標 受入生徒数	20	24	24	24	9	△ 31.25%	IV
	成果 指標						※目標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	2,359	平成2年度～ 米国派遣・受入 平成4年度～ 中国派遣・受入 平成14年度～ ドイツ派遣・受入 平成15年度～ 3カ国の派遣・受入を3年ローテーション制に移行 平成16年度～ 引率教員を3名に削減	本県高校生の国際的な知見や教養の習得のほか、コミュニケーション能力の向上が図られている。
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	2,359	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 米国、中国およびドイツの3カ国との派遣、受入を交互に行うことで複数の生活文化圏にわたる交流が可能となり、多面的な視野の醸成や国際理解の浸透につながっている。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 高校生の国際教育を一層推進するために有効であり、今後も継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
------	--

事業名	スクールカウンセラー配置事業(定時制・通信制高校)	含まれる事業数	1	所 属	教育庁	部(庁)	高校教育課	課(室)	生徒指導・学校同和教育	G	
福井新元氣宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元氣な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 22 年度 経過年数 1 年	事業終了予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 いじめ、不登校、暴力行為等の問題行動への対応や生徒の心のケアを行う専門家を配置し、問題行動等の未然防止のほか早期発見、早期解決を図る。

[事業内容]  
 1 スクールカウンセラーの配置  
 臨床心理士、精神科医、大学教官(心理学専攻)やこれに準ずる者 3名を定時制・通信制高校7校に配置  
 2 スクールカウンセラーの活用  
 生徒および教職員へのカウンセリング  
 教職員および保護者への助言・援助

(単位: 千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					4,116			
2月現計予算額の推移					4,116			
決算額の推移								
事業効果 の推移	活動 指標	スクールカウンセラー配置数				3		
	成果 指標	相談件数						
	成果 指標	不登校出現率					不登校生徒数÷在籍生徒数×100	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]		

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位: 千円)	4,116		
財源内訳	国 庫	1,372	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	2,744	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] スクールカウンセラーによる生徒へのカウンセリング、保護者等への助言・援助を行うことで、生徒の心の悩みへの対応の充実が図られる。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] スクールソーシャルワーカーによる直接的な働きかけとともに、スクールカウンセラーによる心理的支援を継続する必要がある。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	教育庁	部 (庁)	高校教育課	課(室)	生徒指導・学校同和教育	G			
事 業 名	スクールソーシャルワーカー配置事業 (定時制・通信制高校)	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 年 度	22 年度	事業終了 予定年度	一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	( )
福井新元気宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会 ] ]	<input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化 ] ]			<input type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金		経過年数				<input type="checkbox"/> 特別会計 ( )	
					<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他	1 年					<input type="checkbox"/> 企業会計 ( )	<input type="checkbox"/> 自治事務
<p>[事業目的]</p> <p>生徒とその生活環境に働きかけ、家庭や学校、地域の橋渡しを行う専門家を配置し、教育相談体制の充実を図る。</p>													

[事業内容]

- 1 スクールソーシャルワーカーの配置  
社会福祉士、精神保健福祉士、過去に教育または福祉の分野における活動経験を有する者 2名を定時制・通信制高校7校に配置
- 2 スクールソーシャルワーカーの活用  
学校内問題解決チームおよび関係機関ネットワークの構築、調整  
生徒の家庭環境や社会環境への働きかけ、隠れた問題発見のための生徒に対する相談活動

(単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移						1,696			
2月現計予算額の推移						1,696			
決算額の推移									
事業効果 の推移	活動 指標	スクールソーシャルワーカー配置数				2			
	成果 指標	対応事案数							
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]			

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	1,696		
財源内訳	国 庫	565	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1,131	

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] スクールソーシャルワーカーによる家庭家庭、生徒を取り巻く社会環境への働きかけを実施することで、不登校等の課題解決への対応の充実が図られる。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] スクールカウンセラーによる心理的支援とともに、スクールソーシャルワーカーによる直接的な働きかけを継続する必要がある。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	教育庁 部(庁)		高校教育課		課(室)		高校振興		G	
				事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 度	35 年度 経過年数 50 年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 ( ) <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )		
					<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金								
事 業 名	学校教育団体振興事業	含まれる事業数	1											
福井新元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]													
[事業目的]														
学校教育団体等に対する助成を行うことにより、教育活動の充実・向上を図る。														
[事業内容]														
学校教育団体や研究大会等への補助														
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)														
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類				
当初予算額の推移		1,725	2,175	1,655	1,555	1,455	△ 2.57%							
2月現計予算額の推移		1,725	2,175	1,655	1,555	1,455	△ 2.57%							
決算額の推移		1,725	2,005	1,655	1,555	1,455	△ 3.42%							
事業効果 の推移	活動 指標	補助教育団体数	7	7	7	7	6	△ 3.57%			Ⅲ			
	成果 指標							※目標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載						
区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項											
予 算 額 (単位：千円)	1,455	(財)日本経済教育センター賛助負担金を22年度から廃止	産業教育や特別支援教育のほか教育研究会等の活動の充実が図られている。											
財源内訳	国 庫													
	その他特定財源													
	一 般 財 源	1,455												
[事業の評価]														
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 職業教育をはじめ定時制・通信制教育、特別支援教育、教科別教育などに関係する学校教育団体に助成を行うことにより、高校教育そのものの水準向上につながっている。				評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し						
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 研究会や講習会、コンクールなどの活動が精力的に行われており、今後とも継続する。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了						
						<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他						
						見 直 し 額	千 円							

## 平成22年度事務事業カルテ

				所 属		教育庁 部(庁)		高校教育課		課(室)		指導		G		
事業名	文化部活動振興事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	<input type="checkbox"/> 57年度	事業開始年	57年度	事業終了予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 特別会計	( )	
福井新元氣宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元氣な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金	経過年数	28年					<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 企業会計	( )	
[事業目的]																
高等学校の文化部における活動の活性化、芸術文化の振興を図る。																
[事業内容]																
福井県高等学校文化連盟に所属する吹奏楽や演劇など29部会を対象に、地区大会、県大会および全国大会への参加に当たって必要となる器具、用具等の運搬費に係る補助を行う。																
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等					結果分類			
当初予算額の推移		1,600	1,600	1,200	1,200	1,000	10.42%									
2月現計予算額の推移		1,600	1,600	1,200	1,200	1,000	10.42%									
決算額の推移		1,600	1,600	1,200	1,200	1,000	10.42%									
事業効果 の推移	活動 指標	高文連活動事業数	41	41	45	45	45	2.44%						II		
	成果 指標	全国大会優秀成績数	19	20	16	22		7.59%						I		
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度[ ] = [ ]														
区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況					特記事項								
予 算 額 (単位：千円)		1,000	平成15年度で消耗品補助金を廃止													
財源内訳	国 庫															
	その他特定財源															
	一 般 財 源	1,000														
[事業の評価]																
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 文化部の活動を行う上で各種大会への器具・用具の運搬費用が多額であるため、これに補助し負担軽減を行うことにより、活動の活性化が図られている。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し							
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 高校生による芸術文化活動を推進し、その活性化を図るために、今後とも継続する。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了							
							<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他							
							見直し額	千 円								

## 平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )					
事業名	含まれる事業数	3	所 属	教育庁	部 (庁)	高校教育課	課(室)	指導	G	
福井新元氣宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元氣な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化]		事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 16 年度 経過年数 7 年	事業終了予定年度 一年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的]										
高校生の一層の学力向上を目指して、教員の指導力向上を図るとともに、各学校の実態に応じた進路指導を支援する。										
[事業内容]										
1 高校生学力診断テスト実施事業 ・大学入試センター試験の受験予定者を対象に大学入試センター試験福井県プレテストを実施する。 ・普通科、総合学科設置校(全日制)18校の1年生を対象に、国語、数学および英語の基礎学力診断テストを実施する。 2 高校生学力向上推進委員会設置事業 ・学力向上推進委員会を設置し、県内高校生の学力の状況を的確に把握し、指導方法の改善を図ることにより、県内高校生の学力向上を推進する。 ・学力向上推進委員会、高等学校教育研究会および県教育研究所が連携し、教員の指導力向上に取り組む。 3 高校生総合的な学力向上推進支援事業 ・各学校が生徒の実態に応じて企画する進学対策講座のほか企業・大学等と連携した理数教育、キャリア教育等を行うことにより、総合的な学力向上を図る。 ・地域、課題を共有する学校間の連携による「小論文講座」、「センター試験対策講座」および「二次対策講座」等を充実させる。										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類
当初予算額の推移		16,600	16,600	16,044	19,154	24,152	10.53%			
2月現計予算額の推移		16,600	16,600	16,044	19,154	24,152	10.53%			
決算額の推移		16,308	16,422	16,008	18,742		5.09%			
事業効果 の推移	活動 指標	センター試験5教科受験者数(県立 現役)	2,492	2,500	2,515	2,496	0.06%			II
	成果 指標							※目標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]				
区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況				特記事項			
予 算 額 (単位：千円)		24,152	21年度から、学力向上セミナーは高校生学力向上推進支援事業において実施				生徒個々の進路に応じた学習方法や克服すべき課題を具体的に示し、日常の学習に活用することが可能となり、生徒の学習意欲・学力向上が図られている。			
財源内訳	国 庫		22年度から、普通科系高校における弱点克服特別プログラムや職業系高校における基礎学力養成講座、企業・地域等との連携講座を実施							
	その他特定財源									
	一般財源	24,152								
[事業の評価]										
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 生徒の学力向上や進路指導の充実への取組みにより、一層の学力向上が図られ、より多くの生徒の進路志望を実現することができる。					評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 高校生の学力向上を図るには、教員の指導力向上と進路指導の充実が不可欠であり、今後とも継続する。						<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
							見直し額	△ 24,152 千 円		

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	教育庁	部 (庁)	高校教育課	課(室)	サイエンス教育推進	T			
事 業 名	スーパーサイエンスフォーラム開催事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 始 年 度	20 年度	事業終了 予定年度	一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	( )
福井新元気宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会 ] ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金		経過年数				3 年	<input type="checkbox"/> 特別会計
	<input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化 ] ]				<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他						<input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]  
世界の最先端科学技術に触れ、これを学ぶ機会を設けることにより、次代を担う高校生の科学技術、理科・数学に対する興味・関心を高め、知的探求心の育成を図る。

[事業内容]  
一流の科学者による講演・実験  
・科学技術に携わる者と触れ合う機会の充実（職業観、進路意識の形成）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				3,590	2,242	2,081	△ 22.36%		
2月現計予算額の推移				3,590	2,242	2,081	△ 22.36%		
決算額の推移				3,590	2,215		△ 38.30%		
事業効果 の推移	活動 指標	参加生徒数		428	442	293	△ 15.22%	科学技術コンテストへの参加者数(数学・物理・化学・生物)	IV
	成果 指標	科学技術コンテスト参加者数	13	14	54	37	158.05%		I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]			

区 分	平成 22 年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	2,081		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	2,081	

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 一流の科学者が科学の魅力を直接伝えることで、高校生の知的探求心が刺激され、理科・数学に対する興味・関心が高まっている。	評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 世界の最先端科学技術に直接触れることのできる機会を設けることは、科学技術、理科・数学に対する生徒の意欲高揚に極めて有用であり、今後とも継続する。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	△ 2,081 千 円	

平成 22 年度 事務 事業 カ ル テ

				所 属	教育庁	部 (庁)	高校教育課	課(室)	サイエンス教育推進	T			
事 業 名	ふくい理数グランプリ開催事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 始 年 度	20 年度	事業終了 予定年度	一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	( )
福井新元氣宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会 ] ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金		経過年数				3 年	<input type="checkbox"/> 特別会計
	<input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化 ] ]				<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他						<input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]  
生徒に実生活に関連した理科・数学の問題を競い合って解く場を提供することにより理数分野への興味・関心を喚起するとともに、読解力・論理的思考力・判断力等の育成、理数的資質の向上を図る。

[事業内容]  
理数グランプリの開催（チャレンジステージ、グランプリ本選）  
・高校部門（数学・物理・化学・生物・地学）  
・中学部門（数学・理科）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移			500	466	458	△ 4.26%			
2月現計予算額の推移			500	466	458	△ 6.80%			
決算額の推移			452	466		3.10%			
事業効果 の推移	活動 指標	理数グランプリへの参加者数		207	302	328	27.25%		I
	成果 指標	13	14	54	37	100	158.05%	科学技術コンテストへの参加者数(数学・物理・化学・生物)	I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成 22 年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	458		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	458	

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 全国規模のコンテストにおいて優秀な成績を収める者も出るなど、科学コンテストへの参加機 運が高まっている。	評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 論理的思考力の醸成や理数的資質の向上を図るため、今後とも継続する。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	△ 458	千 円

## 平成22年度事務事業カルテ

				所 属	教育庁	部(庁)	高校教育課	課(室)	指導	G		
事業名	高校生英語ディベート力育成事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年	20年度	事業終了 予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計
福井新元氣宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元氣な社会 □ 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化 ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数				3年
[事業目的]												
英語教員や外国語指導助手(ALT)が英語ディベート指導を行うことにより、高校生の高度な英会話力を育成する。												
[事業内容]												
ディベート指導研修会および県高校生英語ディベート大会の開催 全国高校生英語ディベート大会への参加助成												
[予算額および指標の推移等] (単位:千円)												
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移				538	436	442	△ 8.79%					
2月現計予算額の推移				538	436	442	△ 8.79%					
決算額の推移				538	410	217	△ 35.43%					
事業効果 の推移	活動 指標	研修会参加者数		43	35		△ 18.60%					IV
	成果 指標	全国大会参加チーム数		4	3	3	△ 12.50%					IV
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度[ ] = [ ]										
区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況				特記事項					
予算額 (単位:千円)		442										
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一般財源		442									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ディベートスキル育成のための研修会、県大会の開催および全国大会への参加により英語ディベートのできる生徒が増加し、高校生として高度なコミュニケーション能力が身に付いてきている。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し				
						<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了				
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 高校生として高度なコミュニケーション能力を育成していくため、今後とも継続する。					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
						見直し額	△ 442		千 円			

## 平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属		教育庁 部(庁)		高校教育課		課(室)		サイエンス教育推進		T	
事業名	ロボット科学技術教育推進事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年	21年度経過年数	2年	事業終了予定年度	-年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	( )	
福井新元氣宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元氣な社会]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金							<input type="checkbox"/> 特別会計	( )	<input type="checkbox"/> 企業会計
[事業目的]															
20年度の「WRO福井エキシビション大会」を契機としロボット科学技術教育の推進を図っており、「自律型ロボット」の制作・制御という機械工学や電気、コンピュータ・ソフトウェアをトータル的に学ぶことができる体験型学習の場を設けることにより、児童・生徒の科学技術への興味・関心を高める。															
[事業内容]															
1 「指導者講習会」による指導スタッフの育成 教員等を対象に、自律型ロボットの基本的知識に関する講習会を開催し、今後の児童・生徒への指導に役立てる。															
2 「チャレンジ・キャンプ」による体験 児童・生徒を対象に、ロボット製作・プログラミングについての講義や実習を行い、初めてロボットを体験し、親しむ機会を創出する。															
3 「ロボット相談会」によるレベルアップ チャレンジ・キャンプに参加した児童・生徒等を対象に、競技コートを使った高度な動き(缶倒し・ピンポン玉運び等)やプログラミングを学習する場を提供し、実践力・応用力を高めるなどスキルアップを図る。															
4 「WRO福井地区予選会・日本大会」 WRO福井地区予選会での実力確認、また日本大会参加チームに対する参加経費の一部補助により優良チームの育成・支援を行う。															
5 「自律型ロボット教育推進委員会」の設置 ロボット教育プログラムの内容や、効果的な指導方法の検討を目的に、企業・学校・行政のメンバーで組織した委員会を設置し、「産・学・官」で連携して取り組む。															
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)															
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類			
当初予算額の推移					1,527	1,465	△ 4.06%								
2月現計予算額の推移					1,527	1,465	△ 4.06%								
決算額の推移					1,181										
事業効果 の推移	活動 指標	講習会等参加チーム			75										
	成果 指標	決勝大会参加チーム			5	3	△ 40.00%	※目標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載				IV			
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]									
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項							
予算額 (単位：千円)		1,465						ロボット工学など最先端の科学技術に対する児童・生徒の興味・関心の高揚につながっている。							
財源内訳	国 庫														
	その他特定財源														
	一般財源		1,465												
[事業の評価]															
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] チャレンジキャンプ、ロボット相談会を通して、児童・生徒の自律型ロボットへの意欲的な取り組みやレベルアップが図られ、科学技術への興味・関心が高まっている。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し						
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] WRO福井エキシビション大会で高まった「自律型ロボット」への興味や関心をさらに高めるための相談会や研修会が必要であり、今後とも継続する。						<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了						
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他						
							見直し額	△ 1,465 千 円							

## 平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )							
				所 属	教育庁	部 (庁)	高校教育課	課 (室)	サイエンス教育推進		T	
事 業 名	ふくいサイエンス顕彰事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	21 年度	事業終了	1 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会 ] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化 ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金	経過年数	事業終了	1 年度		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	
					<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他	2 年					
[事業目的]												
南部陽一郎博士のノーベル物理学賞受賞を記念した表彰制度を創設し、理科・数学（以下、サイエンスという。）の研究発表やコンテストにおいて優秀な成績を収めた県内の中学生・高校生等を表彰するとともに、表彰された生徒の紹介のほか先進的研究施設等における講義や実習の経験により、生徒のサイエンスに対する興味・関心や知的探究心をより一層高める。												
[事業内容]												
1 南部陽一郎記念ふくいサイエンス賞の創設 ・対象者 理科・数学における研究発表またはコンテストにおいて優秀な成績を収めた中学生、高校生等 ・表彰数 中学生部門、高校生部門 最優秀賞 各1、優秀賞 各2 ・選考方法 学校長から推薦を受けたものを調査員が調査し、選考委員会で選考 ・表彰時期 23年3月（予定）  2 受賞案件の普及啓発 ・受賞者、受賞内容を紹介するリーフレットを県内の中学校、高等学校に配布 ・次年度の夏休みに、受賞者に対する先進的な研究施設等における講義や実習、研究者との交流の場の提供												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類		
当初予算額の推移					369	982	266.12%					
2月現計予算額の推移					369	982	266.12%					
決算額の推移					357							
事業効果 の推移	活動 指標	受賞数			7	8	14.30%			I		
	成果 指標							※目標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載				
	指標											
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]						
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		982						生徒のサイエンスに対する興味・関心や知的探究心をより一層高めることにより、先端科学技術の発展に寄与できる人材の育成につながる。				
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一 般 財 源		982									
[事業の評価]												
所 属 的 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し				
	受賞者から「南部先生は大きな目標。将来、南部先生のような科学者になりたい。」との声が聞かれるなど、今後の研究意欲を強く後押しすることができた。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了				
[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]					<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他					
受賞者をはじめ同世代の生徒、これに続く生徒に対する理数教育の充実を図るため、今後とも継続する。					見直し額	千 円						

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業名	高校生の英語コミュニケーション能力向上事業	含まれる事業数	1	所 属	教育庁 部(庁) 高校教育課 課(室) 指導 G <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> その他 事業区分 事業開始年 22 年度 経過年数 1 年 事業終了予定年度 24 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化]				

[事業目的]

高校生の英語コミュニケーション能力の向上を図るとともに、英語教員の指導力の向上、授業改善を図る。

[事業内容]

- 1 高校生英語キャンプ  
ALTを活用し、夏季休業中に宿泊を伴い県内4会場で実施
- 2 英語教員集中セミナー  
英語教員とNHK講師、ALTによる演習、ディスカッション等
- 3 NHKと協働した授業研究、ALT等を活用した英語リスニングテスト問題集の作成

(単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					2,132			
2月現計予算額の推移					2,132			
決算額の推移								
事業効果 の推移	活動 高校生英語キャンプ参加者数				103			
	指標 英語教員集中セミナー参加者数				46			
	成果 指標						※目標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	2,132		英語教員のスキルアップのほか生徒の英語コミュニケーション能力、ヒアリング能力の向上につながっている。
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	1,144	
	一 般 財 源	988	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 生徒向けのキャンプや教員向けのセミナー等によりコミュニケーション能力の向上が図られる。また、独自の教材作成により大学入試センター試験のための効率的な対策も可能となる。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 短期集中的なカリキュラムによりコミュニケーション能力の向上および授業改善が可能となることから、今後とも継続する必要がある。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 2,132	千 円

## 平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	教育庁	部 (庁)	高校教育課	課(室)	生徒指導・学校同和教育			G		
事業名	高校生就職緊急支援事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	21年度経過年数	事業終了予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
福井新元氣宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元氣な社会]		<input type="checkbox"/> 県単		<input type="checkbox"/> 補助金	<input type="checkbox"/> その他						2年	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]														
高校生の就職内定率向上と離職率の低下を図るため緊急的な取組みを実施し、県立高校生の就職を支援する。														
[事業内容]														
1 就職内定率向上に向けた取組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員や就職支援コーディネーターが企業を訪問し、求人の確保依頼を強化</li> <li>・学校紹介パンフレットの作成等により企業に対する学校のPR活動を強化、校内に就職対策委員会を立ち上げ学校毎の就職対策を考案、実行</li> <li>・県内企業への就職促進に向け、職業学科や総合学科設置校のほか定時制7校、就職者の多い普通科設置校4校の2年生を中心にインターンシップを実施</li> <li>・未内定のまま卒業した生徒に対する教員や就職支援コーディネーターによるきめ細かな就職相談を実施 1 内定取消しに対する取組み</li> </ul>														
2 内定取消に対する取組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・求人状況、内定取消状況を調査し、教員や就職支援コーディネーターが内定を取り消さないよう企業に要請</li> </ul>														
3 離職率低下に向けた取組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職内定者が職業生活へスムーズに移行することができるようビジネススキルアップ研修を実施</li> <li>・教員や就職支援コーディネーターが卒業1年以内の卒業生全員に対する就職先企業への訪問や電話を実施（卒業生の就労状況、企業側の要望等を把握）</li> </ul>														
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)														
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類		
当初予算額の推移					4,690	4,670	△ 0.43%							
2月現計予算額の推移					4,690	4,670	△ 0.43%							
決算額の推移					3,742									
事業効果 の推移 指標	活動 指標	就職内定率	97.7%	97.3%	97.8%	98.4%	0.24%	3月末現在(県立高校合計)				II		
	成果 指標	卒業後3年間の離職率	42.2%	44.8%	43.7%	40.9%	△ 1.60%	労働局調べ				II		
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]												
区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況				特記事項							
予算額 (単位：千円)		4,670												
財源内訳	国 庫													
	その他特定財源													
	一般財源		4,670											
[事業の評価]														
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し						
	就職内定率の向上や離職率の低下は生徒への進路指導の前提となるばかりでなく、生徒の高校生活を円滑に進めるために不可欠である。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了						
[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他							
就職内定率向上と離職率の低下を図るための緊急的な取組みを継続して実施する。					見直し額	千 円								

## 平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属		教育庁 部(庁)		高校教育課		課(室)		生徒指導・学校同和教育		G	
				事業区分		<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 20 年度 経過年数 3 年		事業終了 予定年度 22 年度		事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
事業名	食・くらしを支える専門的職業人育成事業	含まれる事業数	1												
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]														

## [事業目的]

食・くらしを支える地域の漁業・水産業の担い手を育成するため、水産高校と地域・産業界が連携して人材育成プログラムを実施する。

## [事業内容]

- 人材育成連携推進会議の設置
  - ・地元産業界、学校関係者等により組織し、育成プログラムの構築、連携方策の検討、事業の進捗管理や評価を行う。
- 教員の技術向上研修（教員の技術向上を図るための企業研修）
- 人材育成プログラムの実施
  - ・地元や企業での実地研修（食品加工業、食品流通業など）、先進企業見学や企業技術者等による指導、漁業生産現場での実地研修（栽培漁業、養殖業、漁協など）
  - ・共同研究（産業界との共同研究としてのマガキ養殖、マサバ養殖などや環境保全活動としてのアマモプロジェクトの実施など）

## [予算額および指標の推移等]

(単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類
当初予算額の推移				10,000	5,000	1,000	△ 65.00%			
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移				4,995	3,796	1,000	△ 48.83%			
決 算 額 の 推 移				4,490	2,763	608	△ 58.23%			
事業効果 の推移	活動 指標	プログラムへの参加人数		987	862		△ 12.66%			IV
	成果 指標	プログラム参加への満足度		83.1%	83.5%		0.48%			II
	成果 指標	関連資格の延べ合格者数		57	157		275.43%			I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]				

区 分	平成 22 年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	1,000		
財源内訳	国 庫	333	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	667	

## [事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] プログラムの実施により生徒のスキルアップおよび教員の高度技術習得が図られている。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 22年度で事業期間を満了することから、事業完了の予定である。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input checked="" type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	△ 1,000	千 円

## 平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属		教育庁		部 (庁)		高校教育課		課(室)		生徒指導・学校同和教育		G	
事業名	原子力・エネルギー教育推進支援事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年	19年度経過年数	4年	事業終了予定年度	23年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 特別会計 ( )	<input type="checkbox"/> 企業会計 ( )	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業]		<input type="checkbox"/> 県単		<input type="checkbox"/> 補助金	<input type="checkbox"/> その他											
[事業目的]																	
原子力・エネルギー教育を推進し、原子力分野等における優秀な人材を育成するために、特に必要となる指導者の養成および専門的な教育を行うための環境整備等を支援する。																	
[事業内容]																	
工業系高等学校の機械科、電気科（原子力事業において必要な専門知識を身につけられる学科）を対象に、機材・資材の整備のほか、外部機関との連携、外部講師による講義・講演等を行う。																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>原子力・エネルギー機関の見学</li> <li>原子力・エネルギー関係専門家による講義、講演</li> <li>原子力関係専門資格の取得（～21年度）、学校設定科目「原子力・エネルギー安全工学」単位取得の推進（22、23年度）</li> <li>原子力・エネルギー教育に関する授業の充実、必要となる機材、資材の整備</li> <li>対象校が合同で行う「原子力人材育成セミナー」、 「原子力・エネルギー関連企業就職内定者研修」の実施</li> </ul>																	
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																	
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等						結果分類			
当初予算額の推移			0	10,000	10,000	10,000	0.00%										
2月現計予算額の推移			9,993	10,000	10,000	10,000	0.00%										
決算額の推移			8,830	9,045	8,840	9,161	0.68%										
事業効果の推移	活動指標																
	成果指標	原子力関連企業就職者数	58	63	69	82	12.33%							I			
	指標	第3種放射線取扱主任者数(教員)	7	7	7	7	0.00%							II			
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]											
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項									
予算額 (単位：千円)		10,000						「原子力・エネルギー安全工学」単位取得の推進に当たって、22年度までに科目設定・担当教員のスキルアップを図り、23年度から生徒の単位取得を開始する。									
財源内訳	国 庫		10,000														
	その他特定財源																
	一般財源		0														
[事業の評価]																	
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価]							評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充		<input type="checkbox"/> 縮 減		<input type="checkbox"/> 終期の見直し				
	外部講師の講演や実習により生徒の実践的知識の習得につながり、これらの知識を生かすことのできる原子力関連企業への関心が高まっている。								<input checked="" type="checkbox"/> 継 続		<input type="checkbox"/> 休 止		<input type="checkbox"/> 完 了				
[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]							<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃 止		<input type="checkbox"/> そ の 他						
原子力事業に従事するに当たって必要となる専門的知識の習得のため、今後も継続する。							見直し額				千 円						

## 平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属		教育庁 部(庁)		高校教育課		課(室)		特別支援教育室		
事 業 名	障害児いきいき社会自立推進事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	<input type="checkbox"/> 補 助 金	事 業 始 度	7 年度	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務	
福井新元氣宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元氣な社会 ] ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金	<input type="checkbox"/> そ の 他	事 業 開 年	経過年数	16 年			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	
	<input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化 ] ]				<input type="checkbox"/> 国 庫	<input type="checkbox"/> 補 助 金	<input type="checkbox"/> そ の 他							
[事業目的]														
心身障害児の社会参加、職業自立を推進するため、特別支援学校高等部の職業教育を改善、充実するとともに進路指導を強化する。														
[事業内容]														
1 現場実習の実施(事業所等の現場実習)														
2 進路指導の充実(はたらくチカラ説明会の実施、職場見学会の実施)														
3 卒業後支援の充実(卒業生職業生活相談会の実施、卒業生ケース会議の開催、卒業生巡回職場訪問)														
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)														
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等					結果分類	
当初予算額の推移		2,595	2,796	2,543	2,312	2,065	△ 5.27%							
2月現計予算額の推移		2,595	2,796	2,543	2,312	2,065	△ 3.46%							
決算額の推移		2,457	2,770	2,464	2,246		△ 2.39%							
事業効果 の推移	活動 指標	職場見学者数	646	607	617	690	2.48%						II	
	成果 指標	卒業者の就職率	21%	22%	25%	18%	△ 3.20%						III	
	指標	一般企業への就職を希望する生徒の就職率	—	96.7%	100.0%	65.5%	△ 18.90%						IV	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[		] / 整備目標		年度 [		] = [		]		
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項						
予 算 額 (単位：千円)		2,065												
財源内訳	国 庫													
	その他特定財源													
	一 般 財 源		2,065											
[事業の評価]														
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]				評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し						
	特別支援学校高等部の生徒を対象とした就職前教育の充実により、卒業者の就職率は20%前後で推移している。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了						
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]					<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他						
	経済情勢が回復せず雇用環境も厳しい中、特別支援学校の生徒の就職活動についてもきめ細かな対応が不可欠であり、今後とも継続する。					見 直 し 額	千 円							

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )								
				所 属	教育庁 部(庁)		高校教育課		課(室)		特別支援教育室		
事業名				事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年	50年度 経過年数 35年	事業終了 予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
特別支援教育担当教員養成派遣事業 含まれる事業数 1				福井新元氣宣言における位置付け <input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元氣な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化]									
[事業目的] 特別支援学級を担当している中堅教員を専門機関に派遣し、専門的な知識および技能の習得を図る。 また、特別支援学校教員を専門機関に派遣し専門的な知識および技能の習得を図り、特別支援学校教員の免許保有率を高めるとともに、特別支援教育の充実を図る。													
[事業内容] (短期研修) 派遣教員：小学校 1 人 中学校 1 人 派遣期間：60日間 派遣先：国立特別支援教育総合研究所  (専門性向上) 派遣教員：特別支援学校 4 人 派遣期間：60日間 派遣先：国立特別支援教育総合研究所													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)													
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移		643	643	643	643	577	△ 2.57%						
2月現計予算額の推移		643	643	643	643	577	△ 2.57%						
決算額の推移		562	643	643	633		4.29%						
事業効果 の推移	活動	研修報告会参加者数	138	170	184	188	11.20%	短期研修				I	
	指標	特別支援教育免許保有率	54.8%	70.2%	72.5%	75.0%	11.61%	専門性向上研修				I	
	成果 指標							※目標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載					
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]											
区 分		平成22年度予算額				事業開始後の見直し状況				特記事項			
予 算 額 (単位：千円)		577				14年度で長期研修を完了し、15年度から専門性向上研修を開始				特別支援学校および小・中学校特別支援学級担当者の専門性、指導力の向上により、各地域の中核となる特別支援教育担当者が養成されている。			
財源内訳	国 庫												
	その他特定財源												
	一 般 財 源		577										
[事業の評価]													
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 特別支援学校教員の免許保有率が上昇するなど各校の専門性が高まっているほか、研修報告会への参加者も伸びており、多くの教員に研修成果が伝達されている。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し				
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 特別支援教育に携わる教員に対する継続的な専門知識の付与、特別支援学校教員の免許保有率の向上のため、今後とも継続する。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
							見直し額		千 円				

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	教育庁	部 (庁)	高校教育課	課(室)	特別支援教育室	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )	
事 業 名	医療的ケアサポート推進事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 度	17 年度	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務
福井新元氣宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会 ] ] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化 ] ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金		経過年数				6 年

[事業目的]  
特別支援学校において、教員が看護師と連携・協力して医療的ケアが行えるよう教員研修を実施するとともに、医療的ケアの実施体制を点検・指導するための運営協議会を設置する。

[事業内容]  
1 医療的ケアに関する運営協議会の設置  
運営協議会の開催 (年間 1 回)  
内容：医療的ケアが完全に実施されるための運営規定と指針の策定  
2 医療的ケアに係る研修会の実施  
研修会の開催 (教員研修年 2 回、看護師研修年 1 回)  
内容：基礎研修 (呼吸障害、摂食・嚥下障害、医療器具の管理と取扱い、排尿・排便障害、救急管理等、教員と看護師との連携・協力について)

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	325	397	332	298	267	△ 3.72%		
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移	325	397	332	298	267	△ 3.72%		
決 算 額 の 推 移	303	397	332	289		0.57%		
事業効果 の推移 指標	活動 医療的ケアサポート連絡会議開催	3	1	1	1	△ 22.22%		IV
	指標 医療的ケアに係る研修会開催	3	3	3	3	0.00%		II
	成果 医療的ケアに係る研修参加者数	40	67	45	45	11.55%		I
指標								

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成 22 年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	267		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	267	

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 医療的ケアを必要とする児童・生徒の重度化が進んでおり、運営協議会が運営指針決定に重要な役割を果たしている。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 児童・生徒の生命にかかわる医療的ケアに当たっては正確な知識の習得が必要であり、看護師が行う医療的ケアの内容を理解し、適切な教育支援を児童・生徒に行うために、今後とも継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
------	--

事業名	発達障害児支援推進事業	含まれる事業数	1	所 属	教育庁	部 (庁)	高校教育課	課(室)	特別支援教育室
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会 ] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化 ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 18 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 通常の学級に在籍しながら個別の指導を必要とする児童・生徒（学習障害、注意欠陥多動性障害、高機能自閉症等）を対象に、一人ひとりの教育的ニーズに応じて適切な教育的支援を行うために、県特別支援教育センターを中心として嶺南教育事務所、特別支援学校が積極的に学校等を支援する体制の整備を図る。

- [事業内容]
- 1 巡回相談の実施
  - 2 教員研修の実施
  - 3 センターの機能推進協議会の開催
  - 4 特別支援教育コーディネータ養成研修
  - 5 免許法認定講習の開催

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	8,487	6,568	5,580	4,185	4,185	△ 15.66%		
2月現計予算額の推移	8,487	6,568	5,580	4,185	4,185	△ 15.66%		
決算額の推移	8,487	6,322	5,566	4,053		△ 21.55%		
事業効果 の推移	活動 特別支援学校教諭免許状免許保有率	54.8%	70.2%	73.8%	72.1%	10.31%		I
	指標 巡回相談受理数	2,069	2,864	3,338	3,663	21.57%		I
	成果 指標						※目標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成 22 年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	4,185		幼・小・中・高等学校の通常学級に在籍する発達障害等のある児童・生徒に適切な教育的支援が行われている。
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	4,185	

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 特別支援教育センター、嶺南教育事務所特別支援教育課および各特別支援学校の巡回相談により、地域の幼稚園や保育園、小・中学校の障害のある児童・生徒等について適切な助言、指導が行われている。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 巡回相談や研修、講習会の開催等により通常学級に在籍する発達障害等のある児童・生徒等に対し適切な教育的支援が行われており、今後とも継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )			
				所 属	教育庁	部 (庁)	高校教育課	課(室)	特別支援教育室
事 業 名	自閉症に対応した教育課程の在り方に関する調査研究事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他	事 業 始 度 21 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 22 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新元氣宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元氣な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化]								

[事業目的]  
 小・中学校等において、自閉症の特性を考慮した教育課程の編成や自閉症の児童・生徒一人ひとりの特性の応じた指導内容・指導方法の工夫など教育課程の在り方についての実践研究を実施する。

- [事業内容]
- 1 福井南養護学校を研究指定校とした自閉症のための新しい教育課程の作成・検証
  - 2 自閉症のための指導内容、指導方法および教材・教具の開発
  - 3 研究発表会の開催

(単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					0	1,051			
2月現計予算額の推移					1,051	1,051	100.00%		
決算額の推移					1,029	733	71.23%		
事業効果 の推移	活動 指標								
	成果 指標							※目標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]			

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	1,051		自閉症の特性を考慮した教育課程の作成や教材・教具の開発により、児童生徒一人ひとりへのよりきめ細かな教育指導が可能となる。
財源内訳	国 庫	1,051	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	0	

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 特別支援学校で教育指導を行っている知的障害児について、自閉症の症例を示す者の受け入れが増加傾向にあることから、その特性を考慮した教育課程等の充実が不可欠である。	評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 自閉症の特性を考慮した教育課程の作成等を行った上で、今後はこれらの事例の普及に加え、その検証や改善を反復継続して行っていくことが重要となっていく。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input checked="" type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	△ 1,051 千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
------	--

事業名	特別支援学校スクールカウンセラー等の外部専門家活用事業	含まれる事業数	1	所 属	教育庁	部 (庁)	高校教育課	課(室)	特別支援教育室
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会 ] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [未来を託す教育・親しみ楽しむ県民文化 ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 22 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 特別支援学校に在籍する児童・生徒の重度化、多様化への対応や教員の専門性の向上を図るため、スクールカウンセラーや言語療法士などによる定期的な巡回指導、校内研修を実施する。

[事業内容]  
 1 スクールカウンセラー等の専門家の巡回指導  
 2 スクールカウンセラー等によるケース会議、校内研修の実施  
 3 ケース事例やその指導方法、内容を電子化することによる情報共有化

(単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					1,276			
2月現計予算額の推移					1,276			
決算額の推移								
事業効果 の推移	活動 指標 カウンセリング件数							
	成果 指標						※目標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載	
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]			

区 分	平成 22 年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	1,276		児童・生徒それぞれの特性に応じたカウンセリングや教員への事例研修により、的確な教育指導が可能となる。
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1,276	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] スクールカウンセラーをはじめ理学療法士、作業療法士、言語療法士などの専門家による巡回指導や教員への専門研修は、児童・生徒が精神的に安定した学校生活を送る上で不可欠である。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 特別支援学校に在籍する児童・生徒の重度化、多様化が進む中、専門家による個別指導やその教員への普及は重要であり、今後とも継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	